

取扱説明書

DAYTONA corp.

R66626①/④

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この補足説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの補足説明書も併せてお渡しください。

GIVI 361 F モノラック用フィッティング	適応車種	商品NO.
	XJR1300 ('07)	66626

◎この説明書はイタリア語の取扱説明書を補足するものです。

■ ご使用前に必ず、ご確認ください ■

※補足説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社および GIVI 社は一切の責任を負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠ 警告 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。

⚠ 注意 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

⚠ 警告

-  禁止
- 各ケースの指定積載上限（積載上限は1ケースあたり3kg）を必ずお守りください。ケースの破損や脱落等の思わぬ事態が発生する可能性があります。
 - オフロード走行をしないでください。
 - 公道上に限らず 100 km/h 以下で走行してください。

⚠ 注意

-  実施
- この商品をつかんでメインスタンド掛けや車体の取回しをしないでください。破損や変形の可能性があります。
 - 組付け作業には専門知識および技術が必要です。信頼できる販売店にご依頼ください。
 - この商品は、記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。
 - 組付け作業が終わるまでエンジン始動、走行は行わないでください。
 - 取付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないように、サービスマニュアルに記載の所定トルクで確実に締付けてください。ネジの締めつけにはねじ緩み止め剤の併用をお勧めします。（本商品部分の指定トルクは M6：10N・m、M8：20N・m）
 - この商品はスチールを使用していますが、金属製であっても長年ご使用されますと経年変化による劣化が生じます。必ず定期点検を行ってください。経年変化による商品の破損等の不具合についてのクレーム等はお受けできません。
 - 取付け後、約 100 km 走行しましたら、各部を点検しネジ部等の増締めを行ってください。その後は約 500 km ごとに必ず点検を行い、同様の増締めを行ってください。
 - 定期点検を怠ると重大な事故やトラブルの原因となります。必ず実施してください。



その他

- ・ この商品にトップケースを取付けた場合、車両重量の増加と重心変化、空気抵抗等の理由によりハンドリングおよびブレーキ性能等が悪化します。予めご了承ください。（このような症状は、タイヤの磨耗、空気圧の低下、ステムやホイール、スイングアームのベアリング類の磨耗などによっても発生します。定期的に整備してください。）
- ・ 塗装や傷、メッキ等の仕上がり、表面仕上げ状態については商品程度のクオリティとなっております。表面処理に関するクレームは受け付けておりません。予めご了承ください。
- ・ この商品を取り付けると純正グラブバーが若干使い難くなります。
- ・ ケースは別売りとなっております。詳細は総合カタログまたは弊社ホームページをご参照ください。
- ・ 内装の袋は焼却してもダイオキシンの発生がないポリエチレンを使用していますが、廃棄する際は必ず地域の条例に従って処分するようお願い致します。
- ・ 取り付けにあたっては最初に仮組みして位置決めが済んでから本締めしてください。
- ・ 走行中に異常が発生したと思われる場合は、直ちにバイクを安全な場所に停止し、異常箇所を点検してください。

本商品の特徴

- ・ この商品は指定部品(キャリアに該当)のため通常の継続車検を適用できます。構造変更届けなどは不要です。
- ・ ベースはモノキーのM2(41211)またはモノロックのMM(35118)を別途お求めください。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ	数量	NO	パーツ名	サイズ	数量
①	サイドアーム		2	⑤	スペーサー	φ8×10	2
②	サポート		2	⑥	六角ボルト	M6×25	2
③	六角穴付ボルト	M8×65	2	⑦	六角ナット	M8	2
④	スクリュージャップ		2	⑧	純正部品		

取付方法

1. 純正グラブバーを車両に固定している荷掛けフック及び六角穴付ボルトを取外し、荷掛けフックが取り付けられていたネジ穴で取外した六角穴付ボルトを使用してグラブバーを仮止めします。



2. リヤショックアブソーバーのアップーボルトを取外します。

⚠注意

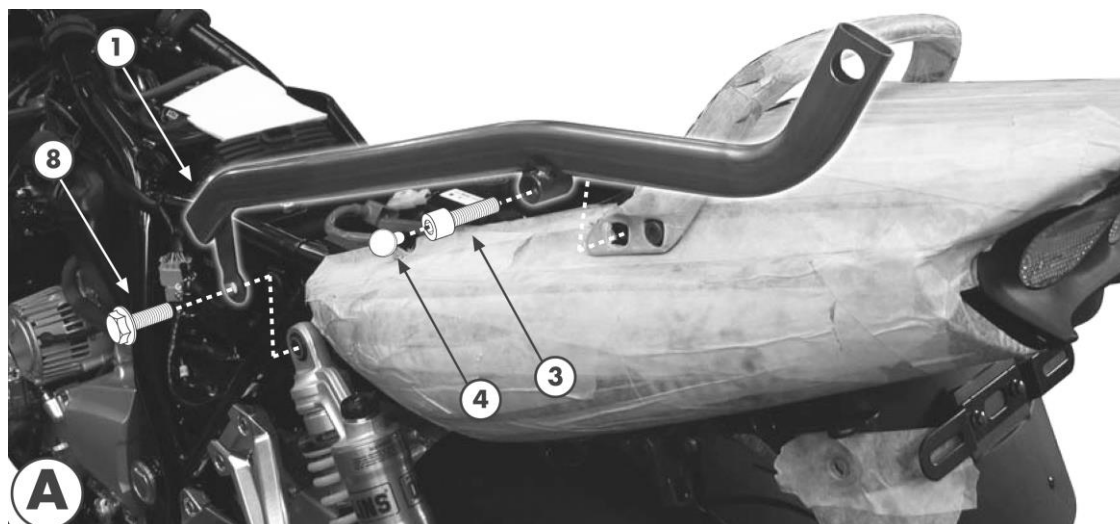
リヤサスペンションが外れやすい状態です。リヤサスペンションが外れた場合、車体が倒れる恐れがあります。十分に注意して作業を行ってください。

3.図Aを参考に①サイドアームを③六角穴付ボルトを使用してグラブバー部分に仮止めします。

4.リヤショックアブソーバーのアップパー部分に⑧純正ボルトを使用して仮止めします。

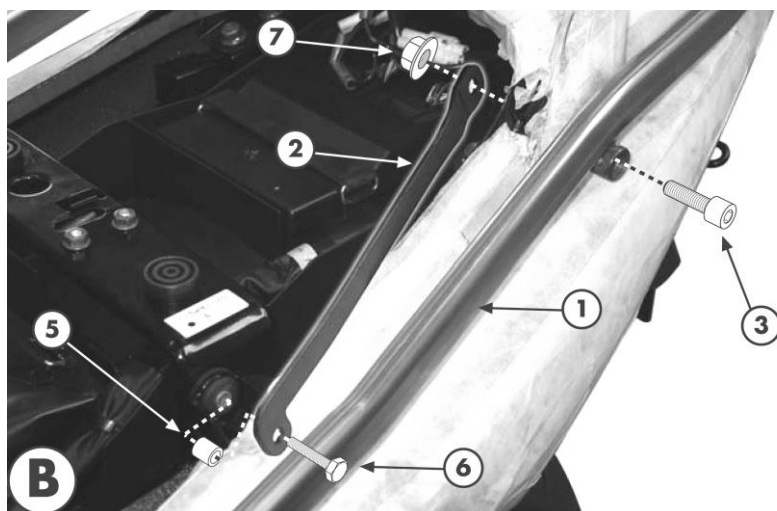
⚠注意

グラブバー部分のキャップスクリューを強く締めすぎるとリヤサスペンション上部取付ボルトが締め込みにくくなります。



5.図Bを参考にシートカウルの純正ボルトを取外し、ゴムブッシュ部分に⑤スペーサーを挿入してから②サポートをシートカウルとゴムブッシュで挟み込むように⑥六角ボルトを使用して仮止めします。

6.①サイドアームをグラブバー部分に取付けた③六角穴付ボルトへシートカウル内側より②サポートを⑦六角ナットを使用して仮止めします。(右側も同様に組み付けてください。)



7.別売のM2またはMMを仮止めしてから各部を規定トルクで締付けます。

⚠警告

グラブバー取付け部分は「乗車装置」にあたり重要なパーツです。ねじ部は必ず完全洗浄の上、ねじ緩み止め剤を併用し、正しい締付け方法とトルクで締付けてください。

⚠注意

ブレーキランプの配線をする場合、ベースの所定の位置を打ち抜いてください。(ケース取扱説明書参照)

M2ベース装着例



株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することを禁ず。デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、
0120-60-4955 まで。営業時間 平日 午前9:00~午後6:00
URL 総合 <http://www.daytona.co.jp> G I V I 専用 <http://www.givi-jp.com>